

# 産大レクチャー ●●● ア・ラ・カルト

〈198〉

ずいぶん前になります  
が、私は一時期ウェブア  
クセシビリティについて  
の調査・研究をしていま  
した。「ウェブアクセシ  
ビリティ」とは、ウェブ  
におけるアクセシビリテ  
イのことです。

「アクセシビリティ」という言葉は、Access（近づく、アクセスする）とAbility（能力、できること）からできています。「近づくことができる」「ウェブサービスを利用できる」という意味から派生して、「製品やサービスを、利用できること」とは、その到達手段という意味でも使われます。そして、ウェブのアクセシビリティを言い表す言葉が「ウェブアクセシビリティ」であり、利用者の障害などの有無やその度合い、年齢や利用環境にかかわらず、あらゆる人々がウェブサイトを

提供されている情報やサービスを利用できると、またその到達度を意味します。

ウェブサイトがウェブアクセシビリティに配慮して作られていないと

## ウェブアクセシビリティ

利用者の状況によっては、ウェブサイトを介して情報を入力できなかつたり、ウェブ上で行う申し込みや手続きなどのサービスが利用できなくなったりするなか、社会生

活で大きな不利益が生じます。さらには、災害時に避難場所などの必要な情報を得られない状況となつた場合、生命の危機に直面するおそれさえあります。そのため、ウェブ

のことを話題にしたかという点、「民間事業者の合理的配慮が義務化される」からです。令和3（2021）年に、障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に

## 平野 実良

関する法律）が改正され、国や地方公共団体などに義務付けられている合理的配慮の提供が民間の事業者にも義務化されることになり、令和6（2024）年4月1日に施行さ

れます。障害のある人への合理的配慮とは、日常生活の中にあるバリア（障壁）を取り除くために必要な対応を、負担が重すぎない範囲で実施することです。その合理的配慮を的確に行うため、環境の整備が努力義務となっており、ウェブサイトの場合は、JIS X 8341-3:2016に準拠したウェブサイトを作り、ウェブアクセシビリティを確保することがこれにあたります。

この原稿は、「政府広報オンライン」(https://www.gov-online.go.jp/)を参照引用して執筆しました。ウェブアクセシビリティに興味のある方は、このサイトのほかにも、デジタル庁「ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック」や総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン」(2016年版)に詳しい記載がありますので、一度ご覧になってはいかがでしょうか。  
(経済学部専任講師)

毎月1回掲載

柏専学院

## 理事長に 阿部氏

新潟産大、産大附属高を運営する柏専学院は1日、任期満了で理事長を退任する梅比良眞史・新潟産大大学長(71)の後任に、同大副学長の阿部雅明氏(53)を選任



阿部雅明氏

したと発表した。交代は1日付で任期は2026年3月31日まで。

阿部氏は群馬大工学部卒、筑波大大学院博士課程社会学研究科単位取得、ロンドン大大学院修士課程資源・環境経済学研究科修了。専門は環境経済学。1999年から新潟産大勤務。現在、同大学院経済学研究科教授、経済学部学部長。2016年から2年間、22年から柏専学院理事。

梅比良氏は2017年4月から理事長を務めた。

# 決意と抱負 学生生活

## 工科大・産大 期待込め入学式

柏崎刈羽の入学式のトップを切り、2日に新潟工科大・田辺裕治学長、3日には新潟産大（梅比島真史学長）で開かれた。同大学

構内では、つぼみがほころび始めた桜がスーツ姿の新入生を笑顔を出迎えた。式はそれぞれの講堂で開催され、学長式辞、来賓祝辞に

続き、入学学生代表がこれから始まる4年間の学生生活に期待込め、力強く決意や抱負を語った。



新潟工科大の入学式11日、同大講堂



新潟産大の入学式11日、同大講堂

新潟工科大の新入生は工学部118人、3年次編入4人、大学院21人の計143人。「女子枠」新設により学部女子は昨年4人から23人に増えた。

田辺学長は式辞で「工学は社会との関わりを常に意識し、その上で社会で役立つものを創造するための科学と技術、問題の解決に向けては、複数の領域にわたる知識を統合した『総合知』の養育を身に付けた技術者が求められる。明日の『知のプロフェッショナル』が求められている。明日の地域、世界は皆さんの双肩にかかっている」と期待した。

新入生代表の春川希羅さんは「私は情報通信技術を学び、社会で役立つシステムを作りたと思うて入学した。社会が必要とされる技術者を目指し、4年間の大学生活で専門的な知識や技術を積極的に学びます」と決意を込めた。

新潟産大の新入生は経済学部105人、2年次編入1人、大学院3人の109人。また4期目となる通信教育課程「ネットの大学managara（マナガロ）」は374人。

式辞で梅比島学長は「本学は『地域に学び、地域にむかふ』をモットーに地域実践教育に重点を置いていく」と述べた。その上で、本学での学びはまず社会、世界を知りたい、分かったいから始まる。それから主体的な自立を目指す。新たな価値を生み出し、社会に貢献できる人になってください。自分の可能性を広げていってほしい」と呼び掛けた。

これに答えて入学学生代表の新部聖生さんが私たちが学生一同は新潟産大の学生として学問を守り、勉学に励み、有意義な4年間を送ります」と誓った。

# 「国際日本学」深める

## 産大 シンポジウムに150人

新潟産大（梅比良直史学長）は国際日本学シンポジウム「グローバルヒストリーのなかでの日本研究の可能性」を同大で開いた。

日本と米国、中国、韓国の日本学研究者4人が基調講演や研究発表を行った。オンラインを含め約150人が世界から見た日本の歴史や文化に理解を深めた。

同大の聴講講座「東洋史」は2022年から一般財団法人「ユーラシア財団 from Asia」から助成を受けている。国内外から多彩な講師を迎え、オムニバス形式で東アジアの歴史とオンラインで開かれた新潟産大の国際日本学シンポジウム



史や文明、自然、環境について幅広く取り上げる。シンポジウムは先月23日に開

かれた。基調講演は稲賀繁美・京都精華大学国際文化学部特任教授の「海賊史観からみたアジア交易史の500年 国際日本学の道しるべ」。海賊史とは、海賊行

為（交易路に対する私掠（しりやく）、植民地、偽造品・模倣品）から見た交易史、文化史、美術史など。稲賀氏は「秩序は、自らの正義を維持するために撲滅する悪を自分でつくり出さなければならぬ。領土は今の物流やインターネットの世界で通用せず、今までの国際法の枠組みでは世界は動かない。国際日本学の将来はこれをどうしていくか。アジア圏の人と一緒に考えていかなければならぬ大きな課題」とした。

研究発表はローレンス・コミンズ・ポートランド州立大名教授の「弘知法印御伝記」、オンラインによる金殿・中国北京大教授の「中国における日本研究」、崔光準・韓国新羅大名教授の「万葉集の韓国語訳」。全体討論・質疑応答では会場から「国際日本学と日

本学はどう違うのか」に対し、コミンズ氏は「国際日本学の始まりは私の先生、Donald Keene かもしれない。海外から見る日本文化を理解しようとした」、金氏は「初めは日本に焦点を当てた理解、解釈だった。今は世界の中の日本に注目し、研究すること」と答えた。また崔氏は「海外の学生が日本文化を学ぶ理由に日本のアニメがある」とした。

## ユネスコ無形文化遺産

# 綾子舞の魅力多面的に

## 実行委 登録記念誌を製作

市内種川で受け継がれてきた国指定重要無形民俗文化財・綾子舞が国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産に登録されたことを受け、記念誌「AYAKOMA」が制作された。編集・発行は同記念事業実行委員会（岡島利親委員長）。

綾子舞は2023年11月30日、「風流踊（ふうりゅう

おどり）」41件の一員として、ユネスコ無形文化遺産に登録された。その1カ月後の12月に登録報告会、23年7月に登録記念事業を行った。記念誌の発行は第3

弾となる。登録記念事業の記録をはじめ、綾子舞の魅力を多面的に紹介した。記念誌には、10年に文化庁伝統文化課に異文化行政課経由で「綾子舞現状確認票」を提出したこと、翌11年にユネスコ無形文化遺産登録に向け、市と市綾子舞保存振興会、市綾子舞後援会が連携・情報収集体制を構築、実現に向けた役割分

担を決めたことなど登録までの歩みが収録された。

「登録記念事業」「恩人への感謝」「綾子舞へのエール」「新たな綾子舞学のために」の各章では、各方面の19人が原稿を書いた。

この中で、自らを「綾子舞応援団」と称する舞踊研究家・須藤武子さんは市内の民俗芸能研究家・故桑山太市朗さんの出版物「綾子舞異聞記」が母校早大の名誉教授・故本田安次さんの目に

にとまり、綾子舞が世に出るきっかけになったことを高明につづった。

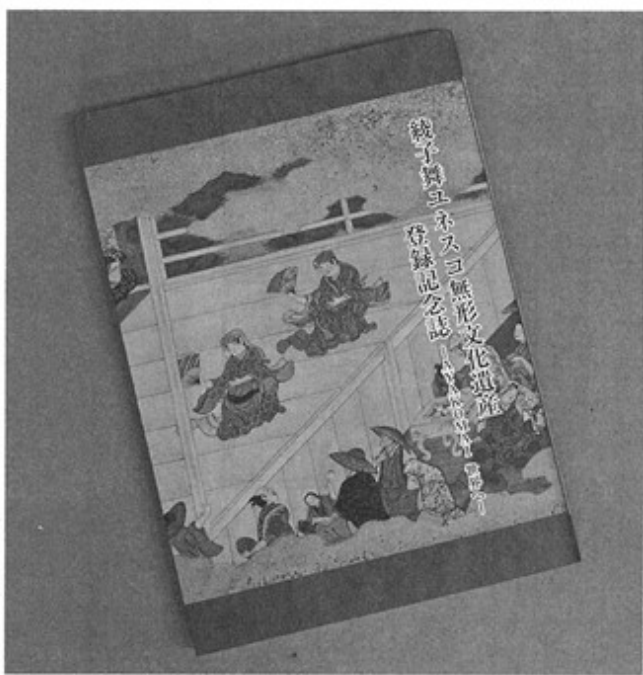
また保存振興会元会長、元事務局長の須田弘宗さんは元黒姫村長の父・故武盛さんが綾子舞の新しい保存

方針を打ち出す機運の高まりの中で、選挙後の公約として、1958年に黒姫村保存振興会を立ち上げたこと、通算42年間も保存振興会長を務めたなど

新海産大名誉学長・故北原保雄さんによる詞章の研究、上越教育大名誉教授・茂手木潔子さんの音楽視点からの研究もある。巻頭では、高原田、下野の両座元は、高原田、下野の両座元に伝わる小歌踊、囃子（は

やし）舞、狂言計29演目、衣装を写真で紹介。

このほか「本田先生の文章発見！」「キーン先生と綾子舞」などコラム7編が興味深い。A4判143頁。表紙は徳川美術館蔵の「歌舞伎図巻」（重要文化財）から高原田の二人踊、下野の三人踊と近似する場面を選び、種類を作成した。問い合わせは同後援会事務局の綾子舞会館（電話29・3811）へ。



綾子舞のユネスコ無形文化遺産登録記念誌「AYAKOMA」世界へ

# 【新治産大ニュース】 地域に学ぶ 地域を学ぶ

— 史跡活動レポート —

ローカレッジ

## 広報誌で 情報発信

産大生の地域連携活動について学生自身で編集、発信する広報誌『ローカレッジ』の最新第16号が完成した。この数年、表紙に掲げてきたスローガン「地域連携活動を止めるな!!」は、今号から「地域連携活動 完全復活!!」に衣替えた。新型コロナウイルス禍を乗り越え、地域連携活動が新たなスタートを切った

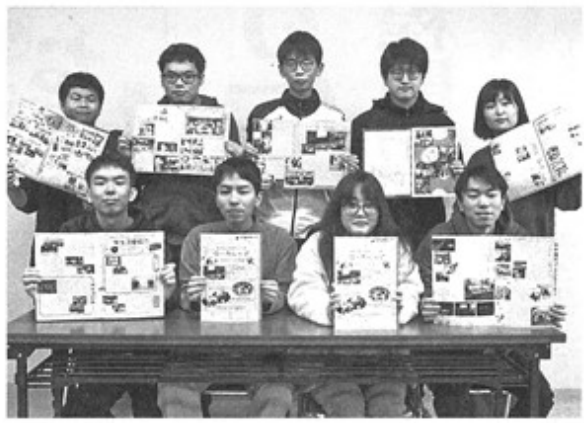
2023年度を振り返った。

特集は「地域活動から生まれたつながりから新たなつながりへ」。えんま市をはじめとした地域イベントへの参加や、県内他大学との交流活動等、さまざまな世代や職業の方々との交流を通じて育んだ「つながり」をきっかけにして、さらに新たな「つながり」の輪が広がっていった様子を紹介した。

今春卒業した池嶋菜央さんは、出身地である市内別保地区での交流活動を紹介した。「生まれ育った別保でゼミ活動を行ったことはうれしかった。文の構成やレイアウトを工夫して、誰もが読みたくなるような記事になるように心がけて作成した。別保の魅力や地域での取り組みを伝えたい」と語った。

4年生の佐藤風紗さんは、昨年5月に柏崎青年会議所主催で開催された公開例会「地方の虎」に参加したレポートを担当。「ゼミナールに参加して最初の大きな活動だったので、とても印象に残っている。柏崎には学生の意見を聞いてくれる社会人の方々がたくさんいることを知ってもらおうことで、さらに多くの学生が自身の考えを地域に発信するようになる」とい

いと願いを込める。最新号は順次、市内の公共施設等で配布予定。また、オープンキャンパスなどを通じて高校生にも積極的に情報発信していく。バックナンバーは大学サイトでご覧いただける。経済学部准教授、地域連携センター長・権田恭子（同大学地域連携センター）



## 音楽活動30周年 松井さんライブ

29日にうたげ堂

新潟産大OBのシンガー・ソングライターで今年、音楽活動30周年を迎えた松井まみちさんのライブが29日、うたげ堂（市内西本

町1）で開かれる。松井さんは産大卒業後にアコースティックユニット「三叉路」を結成。2006年にメジャーデビュー

し、11年からソロで活動している。ライブでは音楽活動30周年を記念し、今年1月にリリースしたアルバム「S

o my life」に収録された楽曲を中心に披露する予定。主に市内を拠点に活動する「アコースティックサウンド・編（ひぐらし）」なども特別出演する。

午後1時開演（午後0時半開場）。公演時間は約1時間半。チケットは前売り2500円、当日3000円。問い合わせはうたげ堂（電話080・8740・5334）へ。

慶大学生広報チーム  
新メンバー加え  
5期目スタート  
新潟慶大（梅比良真史学  
長）は19日、学生目標で大

任命式を終えて早速、活動方針や計画を話し合  
う学生広報チーム。新潟慶大会議室



学の魅力をSNSで発信す  
る「学生広報チーム」の任  
命式を行った。2、4年生  
の男女8人が早速ミーティ

ングを開き活動をスタート  
させた。  
学生広報チームは202  
0年9月に5人で発足し、

5期目。4年生の2人以外  
は新しく加入した。任命式  
で梅比良学長は「広報活動  
は皆さんの双肩にかかって  
いる。県内、全国に『新潟  
慶大ここにあり』と伝えて  
ほしい」と期待を込め、一  
人ずつに任命証を手渡し  
た。

式後、8人はミーティン  
グで今後の方針や担当など  
を決めた。中国からの留学  
生で2年・マンダさんは  
「小中学校での国際交流活  
動をより多くの人に知って  
もらいたい」。新たに加え  
た4年・佐藤風紗さんは  
「大学の特徴である地域実  
践教育を広めたい。SNS  
はこれまで見るだけだった  
が、これからは発信も頑張  
りたい」と話した。



# 市内陸上シーズン幕開け

## 柏崎選手権 県内外選手が熱走

市内の陸上シーズンの幕開けを飾る第53回柏崎選手権大会（市陸上競技協会主催）が20・21日、市陸上競技場で行われた。県内外の小学生から一般までが出場し、熱戦を繰り広げた。各種目の柏崎刈羽勢の上位は次の通り。

▽走り幅跳び②池田連人

【男子】小学▽1500  
②牧口大夢（柏崎T&F）  
▽走り幅跳び②池田連人  
①品田大和（刈羽）17秒75

③池田悠希（西山）▽400  
00②③瑞穂▽  
00①リレー②三中③瑞穂▽  
走り高跳び②鈴木木三  
▽棒高跳び①吉川蓮空（刈  
羽）3②40③渡辺恭輝（同  
）④入澤大輔（同）、田辺碧  
翔（同）▽砲丸投げ①品田  
剛佑（東中）8②44③若藤  
大夢（南中）▽高校・一般  
▽1500③宮川光（柏  
崎市役所）▽110③陣書  
①原駿介（Seiect）

15秒02②原駿平（同）▽40  
0③リレー②柏高③柏崎翔  
洋▽走り高跳び①橋本（産  
大）1②85③飛弾琉音（産  
附）▽棒高跳び②片山航祐  
（産附）③菅野心希（柏高）  
▽走り幅跳び①布施幸祐  
（Seiect）6②69③  
矢代珀（産大）▽やり投げ  
①佐々木翔大（産附）50②  
10▽砲丸投げ①田辺琉輝  
（産附）12②59③関秋司（同  
）▽円盤投げ①田辺琉輝（産  
附）41②73③山田聖人（同  
）④関秋司（同）▽ハンマー  
投げ①吉村裕斗（産附）23  
②21

③平沢美桜（鏡が沖）▽2  
00④①須貝理央（三中）  
27秒0②平沢美桜（鏡が沖）  
▽800③佐々木愛菜  
（三中）▽1500③佐  
々木愛菜（三中）▽1000  
③陣書②田辺玲心（三中）  
③佐藤美桜香（一中）▽4  
00③リレー①三中（田辺  
玲心、三上胡乃葉、佐藤裕  
依、須貝理央）54秒88②一  
中③鏡が沖▽走り高跳び②  
仙海凜（瑞穂）▽棒高跳び  
②伊部皓日葵（刈羽）▽走  
り幅跳び②品田依音（松浜）  
③中根愛梨（三中）▽砲丸  
投げ①清井葉来（二中）9  
③7②早瀬美羽（北冬）③  
春川寧那（東中）▽高校・  
一般▽400②蓮池千夏  
（産附）▽1500①田  
中優奈（翔洋）4分51秒66  
②小野琢磨（同）③浦澤莉  
有（同）▽3000①田

中優奈（翔洋）10分27秒53  
▽1000③陣書①松本愛美  
（産大）15秒09③高宮花純  
（産附）▽400③同②西  
須心美（柏高）③梅原杏（翔  
洋）▽400③リレー①産  
附（品田羽海、滝沢ゆりな、  
小出明依、滝沢まゆな）50  
秒69②柏高▽走り高跳び①  
元井咲菜（柏高）1②46③  
渡辺波瑠（産附）▽棒高跳  
び②喜子結菜（産附）▽走  
り幅跳び①島田芽衣（産附）  
5②25③木口愛華（同）③  
田中瑠桜（同）▽三段跳び  
②木口愛華（産附）③小林  
柚莉（翔洋）▽砲丸投げ②  
小林愛未（産附）▽円盤投  
げ①阿部奈々（産附）31②  
47③須田華月（同）▽やり  
投げ①赤熊響（産大）36②  
25②村山莉月（産附）③小  
林亜咲風（同）



市内陸上シーズンの幕開けを飾った柏崎選手権大会Ⅱ市陸上競技場

【女子】小学▽1000  
②梅澤綾（柏崎T&F）③  
小山陽菜乃（同）▽中学  
1000①須貝理央（三中）  
12秒83②吉岡椿姫（西山）

## くらしの情報サービス

### 柏目案内コーナー

▼松井まきあちゃん。29日午後1時から市内西本町の「うたのつばね」で松井まきあは新編入OBのシンガー・インクライブ。特別出演でアコースティックサウンドで唄な。チケットは前売の1000円。並行は千円。チケットの予約は春川正樹さん（電話090・0000・4002・5144）へ

# 水球交流縁で義援金募る

## ブルボンKZ 台湾地震発生受け

台湾東部沖を震源とする地震を受け、水球のブルボンウォーターボロクラブ柏崎（ブルボンKZ）が被災地支援のため義援金を募る活動を行っている。台湾の水球チームが合宿で柏崎を訪れるなど交流を続けていることから、クラブでは「できる限り支援に貢献したい」としている。

ブルボンKZでは2019年に台湾のジュニアチームが初めて来柏して以来、これまで計5回にわたり柏崎で合宿で訪れ、水球を通じた国際交流を深めている。こうしたつながりのほか、現在までに台湾

出身の男女選手が所属していることもあり、クラブ関係者から義援金を募ることを決めた。

小学生から社会人まで全カテゴリーの合同練習が行われた20日は、棚村克行選手（24）が募金箱を持って支援を呼び掛けた。

台北市出身で新潟県大3年・許回（シユ・シャンエン）さんは「一家は大きな被害はなかったが、二ノースで被災地の悲惨な状況を見るたびに心を痛めている。早い復興を祈っている。」

台湾東部地震の支援のため、義援金を募る活動を行うブルボンKZは20日、柏崎アンパルク

る」と願った。

ブルボンKZでは「さまざまな面で台湾と交流があり、何か支援ができないかと考えた。クラブのジュニア選手には人とのつながりや感謝の気持ちを持

つこの大切さなども感じる機会になれば」としている。

28日まで寄付を募り、後日、交流がある台北市のクラブチームに届けられる予定。



# 「楽しく学び 柏崎元気に」

## 産大・工科大 新入生の歓迎会

新潟産大・新潟工科大新入生合同歓迎会が24日、産大文会館大ホールで開かれ、約250人が参加した。



産大・工科大新入生歓迎会。交流アトラクションでえちごんから賞品を受けとる新入生。24日、産大文会館。

が参加。特別ゲストとしてNGT48の藤崎未夢さんと大塚七海さんが参加し、会場を盛り上げた。

歓迎会は2005年から始まり20年目。市民、両大で組織した新入生歓迎会実行委員会(間島博英実行委員長)が主催。市内の約40個人・企業が協賛した。この日は日本太鼓の勇壮な「春の部」の演奏で幕を開けた。

西巻副市長と西川正男・柏崎商工会議所会頭が歓迎のあいさつを行い、「えんま市や海の大花火大会などのさまざまな催しや行事を十分に楽しんでほしい」「いろんな勉強を通じて柏崎を元気づけてもらえればありがたい」と呼び掛けた。

両大の軽音合同セッションでAKB48の曲になる

と、藤崎さんら2人も登場し、会場は大盛り上がり。交流アトラクション「柏崎人を探せ」では、新入生がテーブルごとに、封筒に入ったヒントから該当する人物を探し出し、集めたカードに書かれたキーワードから答え「えちごん」を導き出した。上位10チームにラッキー無料券などの賞品が手渡された。

間嶋実行委員長は「SNSで#柏崎ようこそを検索するとおいしい食べ物やさまざまな楽しい場所が千個以上出てくる。大いに楽しんでほしい、4年後に柏崎に居続けたいと思ってもらえたらうれしい」とあいさつ。最後にお菓子、米山プリンセスなどのプレゼントがあり、新入生たちは思わず顔をほころばせた。

新入生1年・立田和也

さんは「楽しい会だった。東京ならこんな歓迎会は無いと思う。柏崎ならではの喜び、新潟工科大1年・五十嵐伸也さんは「えんま市や海の花火は知ってはいるが、見たことはない。ぜひ今年行ってみたい」と話した。

### 純米吟醸酒

## 『わたしの萩ノ島』

### 売り上げ一部 かやぶき集落維持に

市内高柳町萩ノ島で栽培した酒米「五百万石」を使った純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」ができた。

地区のかやぶき集落維持のための活動に寄付される。

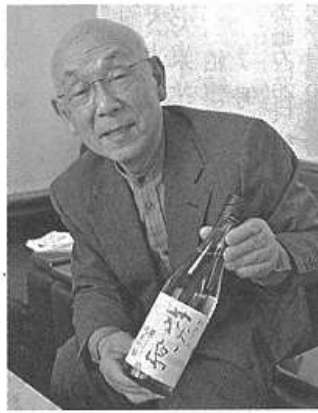
酒米「五百万石」は、同地区のカフェ店長の橋本和明さんを中心に、同地区住民や同社社員らが一丸となって田植えから収穫まで取り組ん

だ。その酒米を93%使用し、残りの7%を高柳産もち米で、同社の特徴の四段仕込みで造り上げた。冬場仕事で橋本さん、元地域おこし協力隊員の小柴康隆さんらも手伝った。

同社の杜氏(とうじ)・金沢要介さん(39)は「昨夏、高温障害が心配されたが、萩ノ島の『五百万石』は1等米で順調に仕上がった。酒を搾るときに、一番良い部分の『中取り』だけを集め、瓶詰めにした。後味が良

く、しっかりとした味わい、ほのかな甘みもある。食事と一緒に楽しんでほしい。数量限定で300本。1本7200円(税込)トル1760円(税込)つき3000円寄付。取り扱いは石塚酒造(電話41・2004)へ。

「わたしの萩ノ島」は精米歩合60%、アルコール分は14度。ラベルはデザイナー・梅原真さんの作品で、萩ノ島のかやぶき、小さな集落をイメージした。数量限定で300本。1本7200円(税込)トル1760円(税込)つき3000円寄付。取り扱いは石塚酒造(電話41・2004)へ。



だ。その酒米を93%使用し、残りの7%を高柳産もち米で、同社の特徴の四段仕込みで造り上げた。冬場仕事で橋本さん、元地域おこし協力隊員の小柴康隆さんらも手伝った。

同社の杜氏(とうじ)・金沢要介さん(39)は「昨夏、高温障害が心配されたが、萩ノ島の『五百万石』は1等米で順調に仕上がった。酒を搾るときに、一番良い部分の『中取り』だけを集め、瓶詰めにした。後味が良く、しっかりとした味わい、ほのかな甘みもある。食事と一緒に楽しんでほしい。数量限定で300本。1本7200円(税込)トル1760円(税込)つき3000円寄付。取り扱いは石塚酒造(電話41・2004)へ。

「わたしの萩ノ島」は精米歩合60%、アルコール分は14度。ラベルはデザイナー・梅原真さんの作品で、萩ノ島のかやぶき、小さな集落をイメージした。数量限定で300本。1本7200円(税込)トル1760円(税込)つき3000円寄付。取り扱いは石塚酒造(電話41・2004)へ。

萩ノ島

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

数量限定で発売された

純米吟醸酒「わたしの萩ノ島」

〈29日・月曜日〉

★松井まきみちライブ 午後1時から市内西本町1の「うたげ堂」。松井さんは新潟産天OBのシンガー・ソングライター。チケットは前売り2500円、当日3千円。チケットの予約は春川さん(電話090・4092・5473)へ。